

2026年2/22(日)~26(木) 3泊5日



SC先進国である米国において、世界有数の国際都市「ロサンゼルス」の多様なSCを視察するツアーです。初めて海外のSCを視察する方、定点観測的に米国SCを調査したい方など、今後のSCのあり方を探るうえで目的に応じて本ツアーを活用いただければと考えております。

皆様のご参加をお待ちしております。

ツアーのポイント

1. 世界中から人々が集まり、経済・商業・文化等において国際的に大きな影響力を持つロサンゼルスロサンゼルスのSC・流通の現在を視察します。
2. SCを視察する学びの場だけではなく、ツアー内で開催するパーティーなどを通じて参加者同士のネットワーク作りや情報交換の場としても活用いただけます。
3. コーディネーターの若林氏は、ロサンゼルス在住で流通業界全般の知見を持ち、当協会を始め視察研修ツアーのコーディネート実績も豊富です。若林氏による事前講義や現地視察同行・説明により、深い知識を得られます。
4. 視察以外に自由視察時間も設け、各社各自の目的に沿った商業施設・専門店・建物等を視察・体験いただけます。
5. 国際線利用航空会社は日本航空、宿泊先は視察に適した立地のホテルを利用します。

コーディネーター紹介

若林 哲史氏

(株)エレガント・ソサエティ
取締役社長

カリフォルニア州、ロサンゼルス在住。在米51年。マウント・セント・メリー大学卒業(経営学専攻)。南カリフォルニア大学MBA(経営管理学位)修了。大手旅行会社に勤務、ホテル予約やコンピューター・システム開発等の担当後退社、地元の旅行手配会社に勤務後独立、株式会社エレガント・ソサエティを業務視察のコーディネート会社として1983年に創業。その経営と、扱っている視察チーム/セミナーのコーディネーター/講師として活躍の他、ブログによる流通ニュース発信、日本での講演活動、流通業界誌などへの寄稿を通じてアメリカの最新のトレンドや小売業の紹介を行っており、さらに日本への商品輸出、フランチャイズ、ライセンス契約等のコンサルティングも手掛けている。顧客には日本ショッピングセンター協会、食品メーカー、スーパーマーケット、百貨店、フード・サービス、専門店等流通業界全般に、幅広く持っている。

大人お一人様ご旅行代金

※SC協会会員の方。
※お一人様1室のご利用。

549,000円

ツイン2名1室ご希望の場合

※SC協会会員の方のみ、一般の方の設定はございません。
※人数等の都合でご希望に沿えない場合があります。

486,000円

※燃油特別付加運賃(目安43,100円)、日本国内空港施設使用料(2,950円)、国際観光旅客税(1,000円)、海外空港諸税(概算10,920円)が別途必要となります。(2025年8月15日現在)

1日目

ウェストフィールド・カルバー・シティー

メイシーズ、JCペニー、ターゲット、ベスト・バイなど、求めやすい価格帯の商品が揃ったモール。

サンタモニカ・プレース／ 3rdストリート・プロムナード

SC大手のメスリックが経営するアップスケールなSC。ノードストローム、ナイキ、イソップ、トゥミ、日本のユニクロ、tesla、ケイトン・チルドレン博物館、アート・ミュージアムなどが入居。

ザ・グローブ

ロサンゼルス市内で最も繁盛しているモール。オープンモールで、ノードストローム、ナイキの旗艦店、アップルの旗艦店、その他有名ブランドも多い。隣接しているファーマーズマーケット、高級食品店のエレウォンも視察可能。

デルアモ・ファッション・センター

商業施設開発リート大手のサイモン・プロパティーズのモール。アウトドアの別棟もあり、レストランやブランド・ショップが人気。



2日目

ザ・コモンズ・アット・カラバサス

郊外型のアップスケールなSC。スーパーマーケットのラルフス、書籍のバーンズ&ノーブル、キッチン用品のウィリアムス・ソノマ、時計のパテック・フィリップやローレックスなど、ブランド店舗も入居している。飲食では、イタリアン、シーフード、ステーキなどに加え寿司屋などが揃っている。



ウェストフィールド・トパンガ

サンフェルナンド・バーレーの南川に位置するカノガ・パークにあるSC。シアーズが撤退した後をフード・ホールに改装、トパンガ・ソーシャルとして地域で人気の高いスポットとなっている。顧客層は、ヒスパニックが半分近くを占め、白人や4割、アジア系は1割弱、黒人は4%ほどとなるが、道を挟んですぐ北側のウッドランド・ヒルズは富裕層の住宅街である。核店舗には、百貨店のメイシーズ、ニーマン・マーカス、ノードストロム、ターゲットが入っており、他のテナントに主なチェーン店が揃っている。



アメリカナ・アット・ブランド／ グレンデール・ギャレリア

ロサンゼルス市内、ファーマーズマーケットに隣接したザ・グローブで成功した、ディベロッパーのカルーソが開発したライフスタイル・センター。建物の上部は住居になっており、賃貸と分譲に分かれている。ショッピング、飲食、娯楽(映画館)が揃っており、所在地のグレンデールで人気のスポットとなっている。また、隣接したグレンデール・ギャレリアは、大型のリージョナル・モールで、著名なデザイナーのジョン・ジャーディがデザインしている。現在はブルックフィールド・プロパティーズの所有で、核店は、ブルミンデール、メイシーズ、JCペニー、ターゲットが入っている。アップルの1号店はここで開店された。隣接したアメリカナ・アット・ブランドとの相乗効果によって、高い集客力を維持している。



アメリカナ・アット・ブランド



グレンデール・ギャレリア

ツアー事前説明会

日 時	2026年2月6日(金)10:00~12:30(受付9:30~)
会 場	日本ショッピングセンター協会 会議室
開催形式	当協会会議室およびオンライン
内 容	①10:00~11:30 コーディネーターによる講義(流通事情・視察先概要等) ②11:30~12:00 ツアースケジュール・注意事項等(旅行会社より) ③12:00~12:30 名刺交換会(会議室ご参加者のみ)
※時間・場所・内容等は変更になる場合がありますのでご了承ください	
※詳細はツアー申込者にご案内します	

日 程 表

日次	月日(曜日)	訪問地	交通機関	スケジュール	食 事
1	2026年 2/22 (日)	羽田(東京)発 ロサンゼルス着	JL16 専用車	14:00: 羽田空港集合 16:25: 空路、日本航空直行便にてロサンゼルス国際空港へ ----- 日付変更線 ----- 09:15: 着後、専用車にて商業施設視察 ●ウェストフィールド・カルバー・シティー ●サンタモニカ・プレイス/3rdストリート・プロムナード ●ザ・グローブ ●デルアモ・ファッション・センター 夜 : ★日本ショッピングセンター協会主催ウェルカムパーティー (パーティーは別日の開催に変更する場合があります) 【ロサンゼルス泊】	機内:2回 昼:— 夕:○
2	2/23 (月)	ロサンゼルス	専用車	終 日: 商業施設視察 ●ザ・コモンズ・アット・カラバサス ●ウェストフィールド・トパンガ ●アマゾン・フレッシュ ●アメリカナ・アット・ブランド/グレンデール・ギャレリア 【ロサンゼルス泊】	朝:○ 昼:— 夕:—
3	2/24 (火)	ロサンゼルス	専用車	終 日: 各自目的別自由視察 【希望者のみ/無料オプションツアー】 コーディネーター同行による商業施設視察 ※前日(予定)に参加有無を確認します ●アーバイン・スペクトロム ●ファッション・アイランド ●サウス・コースト・プラザ ●シタデル・アウトレット 【ロサンゼルス泊】	朝:○ 昼:— 夕:—
4	2/25 (水)	ロサンゼルス発	専用車 JL15	午 前: 専用車にて、ロサンゼルス国際空港へ 12:35: 空路、日本航空直行便にて日本へ 【機内泊】	朝:○ 昼:— 機内:2回
5	2/26 (木)	羽田(東京)着		17:35: 羽田空港到着後、入国審査・通関後、解散	

※記載例:「JL」=日本航空

※記載例:「朝」=朝食、「昼」=昼食、「夕」=夕食、「機内」=機内食、「—」=食事なし

※記載例:●=商業施設(下車)

※視察先ならびに交通機関・時刻は変更になる場合がございます

☆時間帯の目安

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜	終日
04:00	06:00	08:00	12:00	17:00	19:00	23:00	04:00 09:00 17:00



